

平成19年第2回防府市議会定例会会議録(その5)

平成19年6月29日(金曜日)

議事日程

平成19年6月29日(金曜日) 午前10時 開議

- 1 開 議
- 2 会議録署名議員の指名
- 3 議案第53号 平成19年度防府市一般会計補正予算(第1号)
(各常任委員会委員長報告)
- 4 意見書第1号 WTO・FTA交渉に関する意見書
- 5 常任委員会の閉会中の継続調査について

本日の会議に付した事件

目次に記載したとおり

出席議員(29名)

1番	河 杉 憲 二 君	2番	藤 本 和 久 君
3番	山 根 祐 二 君	4番	斉 藤 旭 君
5番	横 田 和 雄 君	6番	弘 中 正 俊 君
7番	木 村 一 彦 君	8番	重 川 恭 年 君
9番	松 村 学 君	10番	伊 藤 央 君
11番	原 田 洋 介 君	12番	大 村 崇 治 君
13番	三 原 昭 治 君	14番	山 本 久 江 君
15番	平 田 豊 民 君	17番	藤 野 文 彦 君
18番	高 砂 朋 子 君	19番	安 藤 二 郎 君
20番	今 津 誠 一 君	21番	河 村 龍 夫 君
22番	久 保 玄 爾 君	23番	山 下 和 明 君
24番	馬 野 昭 彦 君	25番	深 田 慎 治 君
26番	山 田 如 仙 君	27番	中 司 実 君
28番	田 中 健 次 君	29番	佐 鹿 博 敏 君
30番	行 重 延 昭 君		

欠席議員

なし

説明のため出席した者

市長	松浦正人君	副市長	嘉村悦男君
会計管理者	内藤和行君	財務部長	吉村廣樹君
総務部長	浅田道生君	総務課長	柳博之君
生活環境部長	黒宰満君	産業振興部長	桑原正文君
土木都市建設部 部長	金子正幸君	理事	島本正輝君
健康福祉部長	山下陽平君	教育長	岡田利雄君
教育次長	和田康夫君	水道事業管理者	中村隆君
水道局次長	阿部勝正君	消防長	松永政己君
監査委員	大木孝好君		

事務局職員出席者

議会事務局長 中村武文君 議会事務局次長 徳富健司君

午前10時 開議

議長（行重 延昭君） 定足数に達しておりますので、これより本日の会議を開きます。

会議録署名議員の指名

議長（行重 延昭君） 本日の会議録署名議員を御指名申し上げます。19番、安藤議員、20番、今津議員、御両名にお願いいたします。

議事日程につきましては、お手元に配付しております日程に基づいて進行したいと思いますので、よろしく御協力のほどお願い申し上げます。

議長（行重 延昭君） ここで、大村議員より、さきの本会議における一般質問での発言について、会議規則第62条の規定により訂正をしたい旨の申し出がございましたので、これを許します。12番、大村議員。

12番（大村 崇治君） 去る6月19日の一般質問における発言について、お手元の申し出書のとおり、一部を訂正させていただきたいと思っておりますので、よろしくお願いた

します。

議長（行重 延昭君） 以上でございます。

議案第53号平成19年度防府市一般会計補正予算（第1号）

（各常任委員会委員長報告）

議長（行重 延昭君） 議案第53号を議題といたします。本案については、各常任委員会に付託されておりましたので、まず総務委員長の報告を求めます。安藤総務委員長。

〔総務常任委員長 安藤 二郎君 登壇〕

19番（安藤 二郎君） おはようございます。さきの本会議におきまして、各常任委員会に付託となりました、議案第53号平成19年度防府市一般会計補正予算（第1号）中、総務委員会所管事項について、去る6月22日、委員会を開催し、審査いたしましたので、その経緯と結果について御報告申し上げます。

今回の補正の内容といたしまして、歳入面では、県支出金及び繰越金を計上いたしております。なお、繰越金については、平成18年度一般会計の決算において、10億円余りの黒字が見込まれることから、同和地区住宅資金貸付事業特別会計等を含めた普通会計で計算し、実質収支の2分の1相当額を財政調整基金に積み立て、残りの5億円を繰越金として見込み、計上しているものでございます。

また、歳出面では、野島海運への離島航路補助金の額が確定したことに伴い、減額補正をするものでございます。

委員会といたしましては、特に御報告申し上げる質疑等もなく、執行部の説明を了とし、全員異議なく、原案のとおり承認した次第でございます。よろしく御審議のほどお願い申し上げます。

議長（行重 延昭君） 次に、教育民生委員長の報告を求めます。弘中教育民生委員長。

〔教育民生常任委員長 弘中 正俊君 登壇〕

6番（弘中 正俊君） おはようございます。さきの本会議におきまして、教育民生委員会に付託となりました、議案第53号平成19年度防府市一般会計補正予算（第1号）中、教育民生委員会所管事項につきまして、去る6月25日、委員会を開催し、審査をいたしましたので、その経緯と結果について御報告申し上げます。

今回の補正の主なものといたしまして、歳入につきましては、障害者介護・訓練等給付事業等に移行したことによる国・県負担金の増額補正のほか、小学校における英語活動等国際理解活動推進事業補助金等が計上されているものでございます。

次に、歳出につきまして、まず、民生費では障害者福祉費において、地域生活支援事業

の一部の事業が介護・訓練等給付事業及びデイサービス事業等緊急移行支援事業等に移行したことにより、予算費目が組みかえられているものでございます。

次に、教育費では、教育総務費において、小学校における英語活動等国際理解活動を推進するため、モデルとなる拠点校2校の所要の経費が計上されているもの及び中学校費の学校建設費につきましては、華西中学校講堂防音改築事業に伴い、防衛補助対象となることとなり、耐力度等調査委託料が計上されているものでございます。

審査の過程における主な質疑につきましては、「華西中学校屋内運動場の改築について防衛施設庁の補助を受けることができるために必要な耐力度等調査を行うということだが、現在の校舎改築の際に補助を受けているが、なぜ当初から補助申請を検討しなかったのか」との質疑に対して、「自衛隊の練習機が平成16年度までに低騒音機に変更されたことから飛行機の騒音による補助を受けることが難しいと考えておりましたが、今年3月、広島防衛施設局に対して陸上自衛隊が配備しているヘリコプターの騒音測定を依頼し、その結果、補助の申請が可能であることが判明いたしましたので、補助申請の前提となる耐力度調査等を行うものでございます」との答弁がございました。

また、「小学校における英語活動等国際理解活動推進事業は大道・中関小の2校をモデル校として実施するという説明であったが、文部科学省は将来的には全校で実施する方針なのか」との質疑に対して、「小学校5、6年生の英語の必修化については中央教育審議会でも検討事項であり、まだはっきりとは決まっておりません」との答弁がございました。

これに対して、「小学校から英語教育を取り入れることは教育上の大きな問題であるので慎重に導入するようお願いしたい。また、授業プログラムについては、現場で混乱が起らないように教育委員会で慎重に検討していただきたい」との要望がございました。

審査を尽くしたところでお諮りいたしましたところ、全員異議なく、原案のとおり承認いたしました次第でございます。

以上、御報告申し上げますので、よろしく御審議のほどお願い申し上げます。

議長（行重 延昭君） 次に、経済委員長の報告を求めます。重川経済委員長。

〔経済常任委員長 重川 恭年君 登壇〕

8番（重川 恭年君） おはようございます。議案第53号平成19年度防府市一般会計補正予算（第1号）中、経済委員会所管事項につきまして、去る6月22日、委員会を開催し、審査いたしましたので、その経緯と結果について御報告申し上げます。

今回の補正といたしましては、歳入におきまして、津波・高潮危機管理対策緊急事業及び漁村再生事業の国の内示決定に伴い、国・県補助金等を計上し、歳出において、本事業に係る経費を計上しているものでございます。

漁村再生事業につきましては、中浦漁港防波堤の整備を行うものでございます。

審査の過程における質疑、要望などの主なものを申し上げます。

「漁港建設費の工事請負費として、5,930万円あるが、事業費内訳、工事内容はどのようになるのか」との質疑に対し、「工事内容といたしましては、中浦漁港防波堤整備工事は今年度4,000万円の工事費でございまして、消波ブロックの製作に係る経費でございまして。平成19年度から4カ年の計画でございまして、総事業費は約2億円でございまして。

また、富海漁港津波高潮危機管理対策工事は、今回1,930万円の増額となり、今年度は、護岸50メートルと陸閘8門等を整備するものでございます。平成19年度、20年度の2カ年で整備する予定でございまして、総事業費は約1億4,000万円でございます」との答弁がございました。これに対し、「牟礼、江泊漁港の津波高潮対策についても早急に対応していただきたい」との要望がございました。

審議を尽くしましたところでお諮りいたしましたところ、全員異議なく、原案のとおり承認いたしました次第でございます。

以上、御報告申し上げますので、よろしく御審議のほどお願い申し上げます

議長（行重 延昭君） 次に、建設委員長の報告を求めます。山田建設委員長。

〔建設常任委員長 山田 如仙君 登壇〕

26番（山田 如仙君） ただいま議題となっております、議案第53号平成19年度防府市一般会計補正予算（第1号）中、建設委員会所管事項につきまして、去る6月25日に委員会を開催し、審査いたしましたので、その経緯と結果について御報告を申し上げます。

今回の補正では、歳入につきまして、補助事業の内示決定等による国庫支出金、県支出金及び市債が計上されているものでございます。

委員会といたしましては、特段御報告申し上げる質疑等もなく、執行部の説明を了とし、全員異議なく、原案のとおり承認いたしました次第でございます。

以上、御報告申し上げますので、よろしく御審議のほどお願い申し上げます。

議長（行重 延昭君） ただいまの各常任委員長の報告に対し、一括して質疑を求めます。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

議長（行重 延昭君） 質疑を終結して討論を求めます。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

議長（行重 延昭君） 討論を終結してお諮りいたします。議案第53号については各

常任委員長の報告のとおりこれを可決することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（行重 延昭君） 御異議ないものと認めます。よって、議案第53号については、原案のとおり可決されました。

意見書第1号WTO・FTA交渉等に関する意見書について

議長（行重 延昭君） 意見書第1号を議題といたします。提出者の補足説明を求めます。17番、藤野議員。

〔17番 藤野 文彦君 登壇〕

17番（藤野 文彦君） おはようございます。それでは読み上げて提案にかえさせていただきます。

WTO・FTA交渉等に関する意見書。WTO（世界貿易機関）交渉の進展が見られない中、2国間によるFTA（自由貿易協定）やEPA（経済連携協定）の動きが加速している状況にある。

特に、昨年12月、政府はオーストラリアとのFTA・EPA締結に向けて交渉に入ることによって合意したことから、交渉結果いかんでは日本農業に多大な影響を及ぼすことが懸念される。

農産物輸出大国のオーストラリアからの輸入農産物は、牛肉や乳製品、小麦、砂糖など、大半が日本にとって高関税で守られた重要品目である。農林水産省の試算によると、これら4品目の関税が撤廃された場合、国内生産が約8,000億円減少し、関連産業を含めると被害は甚大としている。オーストラリアとの間で協定締結となれば、アメリカ・カナダにも同様に市場開放せざるを得ないこととなり、日本農業は壊滅しかねない。

このため、WTO・FTAなどにおける農業分野の交渉に当たって、国内の食料自給や農林水産業に影響を及ぼさないことを基本とした確固たる態度で対応するよう、左記のとおり3点にわたって要請いたしますので、よろしく御審議のほどお願いを申し上げます。

議長（行重 延昭君） 本件に対する質疑を求めます。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

議長（行重 延昭君） 質疑を終結してお諮りいたします。本件については委員会付託を省略したいと思います。御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（行重 延昭君） 御異議ないものと認めます。よって、討論を求めます。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

議長（行重 延昭君） 討論を終結してお諮りいたします。本件については、これを可決することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（行重 延昭君） 御異議ないものと認めます。よって、意見書第1号については、原案のとおり可決されました。

常任委員会の閉会中の継続調査について

議長（行重 延昭君） 次に、常任委員会の閉会中の継続調査について、お諮りいたします。

各常任委員長から、委員会において調査中の所管事務について、防府市議会会議規則第101条の規定により、お手元に配付しております申し出書のとおり、閉会中の継続調査の申し出がありました。各委員長からの申し出のとおり、閉会中の継続調査に付することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（行重 延昭君） 御異議ないものと認めます。よって、各常任委員長からの申し出のとおり、閉会中の継続調査に付することに決しました。

議長（行重 延昭君） 以上で、今期定例会に付議されました案件はすべて議了いたしました。これをもちまして、平成19年第2回防府市議会定例会を閉会いたします。長時間にわたり慎重な御審議をいただきまして、ありがとうございました。大変お疲れでございました。

午前10時18分 閉会

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

平成19年6月29日

防府市議会議長 行 重 延 昭

防府市議会議員 安 藤 二 郎

防府市議会議員 今 津 誠 一